

青パト（青色回転灯装備車両）ドライバー募集

総務企画部

地域の防災・防犯活動に取り組んでいる総務企画部ですが、下校時の見守りを目的とした車での「防犯パトロール」を実施しています。

これは地域振興協議会の車両に青色回転灯を付けて、週一度、子ども達の下校時に合わせて地域内を巡回するものです。

つきましては、一部の方に負担が偏らないようにと、広く「青パトドライバー」を再募集するものです。

以下、募集要項です。

- 1、 運転免許証をお持ちの方。
- 2、 下記日程の警察による講習を受けて頂き、修了者を登録し申請します。

日時:8月22日(木)19時30分～(30分程度)

場所:南部町公民館さいはく分館



◆ご協力いただける方は8月19日(月)までに協議会事務局までお申し込みください。

※詳しくは協議会事務局までお問い合わせください。

事務局お盆休みのお知らせ

8月13日(火)～16日(金)

お詫びと訂正

さくらの里だより 97号「名所旧跡巡り」の中で法勝寺焼きの当主安藤真澄さんが「3代目」となっていますが「4代目」の誤りです。お詫びして訂正いたします。申し訳ありませんでした。



4日(日) 10:30	魚のつかみ捕り体験	新宮谷公園
5日(月) 19:00	役員会	南部町公民館さいはく分館
7日(水) 19:30	総務企画部会	南部町公民館さいはく分館
8日(木) 19:30	生涯学習部会	南部町公民館さいはく分館
22日(木) 19:30	青パト講習会	南部町公民館さいはく分館
23日(金) 19:00	地域づくり部会	南部町公民館さいはく分館
26日(月) 19:00	ふれあい部会	南部町公民館さいはく分館

法勝寺地区  
地域振興協議会

〒683-0351  
鳥取県西伯郡南部町法勝寺 341 番地  
TEL/FAX(0859)66-3121

http://blog.zige.jp/sakuranosato/  
E-Mail:sakura\_hosshouji\_1@yahoo.co.jp

さくらの里だより

法勝寺地区  
地域振興協議会  
総務企画部

第98号

バウンスボール大会

7月17日(日)

雨が降っても楽しめるスポーツをと、今年初めてバウンスボール大会を開催しました。16チームのご参加があり、バウンスボール協会の皆さまにもご協力いただいて、楽しい大会となりました。

落合と山田谷が上位を独占という結果になりました。



7分間×2セットの戦いです。

優勝:落合C  
準優勝:山田谷C  
第3位:落合B  
第3位:山田谷B



7月なら陽気な年金チーム。  
若いもんには負けんじょ!



ザリガニ釣りは大賑わい!

7月28日(日)

自然観察指導員の桐原さんのガイドで出かけた某所ため池には、赤ちゃんから昔の少年まで総勢 60 名の賑やかな声が響いていました。あちこちから「釣れたー!」という声が上がると、「バケツが落ちたー!」の声もありました。1 時間弱の間で釣れたのは 179 匹・2709g。皆さんお持ち帰りされました(外来生物なので池や川に放さないでくださいね)公民館に戻り、講座のあとは試食会。ザリガニのお味はいかがだったでしょうか。



見て見て～

糸を垂らしてしばらく待ちます。



ザリガニのオードブル  
圧巻です!





# いつまでも元気でいるために

## ～私たちが出来ること・すべきこと～

(ふれあい福祉健康講座通年テーマ)

平成 25 年度第 1 回講座

「心臓病・動脈硬化性疾患を中心に」

講師：米子医療センター 循環器医長 福木昌治医師

7月13日(土)



ふれあい部では通年テーマを決め、毎年健康講座を実施しています。今年の第1回目は循環器の専門医である福木先生から、心臓病や動脈硬化についてお話をいただきました。先生のお話はとてもわかりやすく、皆さん、他人事ではないと真剣に聴き入っておられました。どの病気でも定期健診・食生活・適度の運動等が必要だなと感じました。

また、チェックコーナーでは血管年齢を測ったり呼気中の一酸化炭素濃度を測るスモーカーライザーなど、数種類のチェックができることで大人気でした。血管年齢の優秀者は実年齢 62 歳、血管年齢、何と 26 歳！素晴らしい成績に惜しみない拍手が送られていました。(ふれあい部：S)

### —アンケートにお答えいただきました—

## 気になっている病気や症状・健康法などがありますか？

スモーカーライザー体験中。  
息吸って～、思い切り吐いて～  
「こりゃ、エライわ～」



体重が気になります。食欲ありで困っていません。

(60代女性)

ラジオ体操にはまっている。(毎朝6時30分)

(70代女性)

肩こりがある。下肢静脈瘤がある。1日30分の歩きとストレッチをしている。

(60代女性)

1日に1万歩を目標にウォーキングしています。

(50代女性)

## ～東部～

7月29日(月)

東部ブロックは福頼・掛相・馬佐良の3集落で構成され、世帯数は少ないですがそれぞれの区長さん方や各役員さん方の連携がしっかりとなされています。その中での問題点や協議会への要望もお聞きました。

スポーツイベントには揃いのTシャツで気持ちをひとつにし、過去には2年連続優勝という実績もあります。



※今後の予定 8月：法勝寺上 9月：鴨部 10月：落合 11月：法勝寺下



# 鹿野に学ぶまちづくり

NPO 法人「いんしゅう鹿野まちづくり協議会」さんのご好意により、鳥取市鹿野町へ視察研修に行ってきました。今回の研修では空き古民家の再生などを始めとする「まちづくり」、ショウガ作りの取り組みなどの「農地利用」を学ばせていただきました。



7月20日(土)

まず「まちづくり」ですが、このプロジェクトが始まるまで“鹿野には何も無い町”というイメージがあったそうです。どこでも聞くような山間地の町のイメージなのですが、鹿野には400年続く「鹿野祭り」が町民の中に根強く息づいており、「祭りの似合うまち」を目指したまち並み、環境整備を始められました。透明アスファルトによる道路舗装の改修、水路を石積みにするなど、行政による公的空間の整備だけでなく、住民も呼応して行われる「屋号瓦」や「藍染めのれん」「蓮の鉢」の軒下演出は住民全戸がまちづくり協定を結び、ガイドラインにのっとった私的空間の取り組みをされていて、とても心地よい風を感じられる空間に思えました。そして、みんなが鹿野を良くしていきたいと思っているのだと感じました。空き古民家にしてもしかり、どうにか活気を取り戻すことに活かせないかと店舗や住まい、イベントなど様々な活用を模索されている姿に郷土愛を感じました。

農地利用についても、地域の活性に繋がる物はどこかのヒット商品の「二番煎じ」ではなく、古くからその土地に息づいている物にヒントがあると教えられました。今回の研修を終え一番感じたことは、「みんなが良くなりたと思う心とみんなが楽しんでやれる空間作り」が大切なのではないかということです。涼しい季節になりましたら、是非一度鹿野を歩いてみられてはどうでしょうか。(総務企画部：蔵光昭雄)



各々の家の前にはこのような屋号瓦があります。



遊休農地を利用してショウガを栽培。飴や粉末にして販売されています。



空き家を利用し、「定住体験施設」として活用されています。

## 集落からの発信

## 馬佐良 絆の会

夏に集う

7月21日(日)

恒例の絆の会、真夏は「焼肉&焼きそば」です。集落人口のおよそ9割が公民館に集いました。実はこの日、愛宕山の夏祭り。お供えした「お握り」も分かち合いながら赤ちゃんからお年寄りまで、町内の炭で町内産の和牛を堪能しました。

住人であるモリサヤさんの歌に合わせ、エアーバンドも共演。田村さんの北海道からの友人もゲストに加わり午後4時から日没まで大変な賑わいでした。

なかなか全住民が集うことのない中、年末の「蕎麦を食う会」とこの真夏の「祭典」はこれからも大切に継続していきたいものです。(馬佐良：M)

